

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成29年6月22日(2017.6.22)

【公開番号】特開2016-98353(P2016-98353A)

【公開日】平成28年5月30日(2016.5.30)

【年通号数】公開・登録公報2016-033

【出願番号】特願2014-238773(P2014-238773)

【国際特許分類】

C 0 9 C 1/48 (2006.01)

C 0 9 C 3/00 (2006.01)

C 0 1 B 32/15 (2017.01)

C 0 1 B 32/18 (2017.01)

C 0 1 B 32/182 (2017.01)

【F I】

C 0 9 C 1/48

C 0 9 C 3/00

C 0 1 B 31/02 1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成29年5月9日(2017.5.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

SP³構造とSP²構造とを含むアモルファスカーボンの粉末からなり、前記SP³構造および前記SP²構造の合計に対し、前記SP³構造の比率が35%以上70%以下であることを特徴とする黒色顔料。

【請求項2】

誘電体共振法により得られる導電率が、1.0S/m以下であることを特徴とする請求項1に記載の黒色顔料。

【請求項3】

前記アモルファスカーボンの粉末の重量平均粒径が、50μm以下であることを特徴とする請求項1または2に記載の黒色顔料。

【請求項4】

前記アモルファスカーボンの粉末の比表面積が、10~1000m²/gの範囲であることを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載の黒色顔料。

【請求項5】

請求項1乃至4のいずれかに記載の黒色顔料を含む顔料成分を、液体分散媒中に分散してなることを特徴とする着色組成物。

【請求項6】

さらに樹脂を含むことを特徴とする請求項5に記載の着色組成物。

【請求項7】

請求項1乃至4のいずれかに記載の黒色顔料を含むことを特徴とする着色部材。

【請求項8】

請求項1乃至4のいずれかに記載の黒色顔料を含むブラックマトリックスを備えることを特徴とするカラーフィルタ。

【請求項 9】

請求項 8 に記載のカラーフィルタを備えることを特徴とするディスプレー。